



社会福祉法人の経営を『PCAクラウド』で強固に支援。新会計基準にもスムーズに移行

東海浜松会計グループ
株式会社 NBNコンサルティング

東海浜松会計グループである株式会社 NBN コンサルティングは、一般人へのコンサルティング実績を元に、経営指針に迷う社会福祉法人へのサービスとして『PCA 社会福祉法人会計 V.5 クラウド』を活用。関与先の経営改善・新会計基準への移行に成功した。クラウドならではの支援施策により、新規関与先を開拓し続けるための秘訣を伺った。

導入システム

○PCA クラウド BPO プラン (2GB モデル 10CAL) ※

- ・ PCA 社会福祉法人会計 V.5 クラウド ・ PCA 公益法人会計 V.12 for SaaS
- ・ PCA 会計 X クラウド ・ PCA 給与 X クラウド ・ PCA 商管 X クラウド

※【BPOプラン】会計事務所・社会保険労務士事務所・アウトソーシング向けプラン

導入の狙い

- ・事業のカバレッジエリアを広げたい。また、関与先への訪問頻度も極力少なくしたい。
- ・関与先への新会計基準適用をスムーズに支援したい。
- ・関与先の経営レベルを上げるためのツールが欲しい。また、ツールを使用した自社のサービスを強化したい。

導入効果

- ・コストを最小限にしながら、新エリアの関与先が獲得できた。また、設定やバージョンアップ等の支援もクラウド環境で事前確認を行い訪問回数を低減できた。
- ・『PCA クラウド』の機能と独自サービスを組合せて、スムーズに新会計への移行支援ができた。
- ・『PCA クラウド』をツールの的に利用することで、関与先が数値に興味をもち、経営レベルが向上した。立上げや導入指導にかかる負荷や時間も低減できた。

プロフィール

東海浜松会計グループ
株式会社 NBN コンサルティング

- 所在地：税理士法人東海浜松会計事務所 経営支援室
〒430-0946 静岡県浜松市中区元城町 113-15
- 創立(グループ)：1964年
- 職員数(グループ)：73名
- 資本金：600万円
- URL：http://www.nb-n.co.jp/



□事業一覧：

事務処理代行支援・記帳代行支援／月次報告会開催支援／経営相談 (30分 5,000円)／役員派遣支援／事業再生支援／公益法人経営支援／社会福祉法人経営支援／医業経営支援／新規開業支援／新分野(海外)進出支援／クリニック開院支援／経営者勉強会／中期経営計画

※ 2012年 10月に、『PCA for SaaS』から『PCAクラウド』へ名称を変更いたしました。

【取材にご協力頂いた皆様】



■株式会社 NBNコンサルティング
取締役 経営支援室長
藤森 秀幸 氏



■株式会社 NBNコンサルティング
(社会福祉法人担当)
藤田 稔 氏



■株式会社 NBNコンサルティング
(公益法人担当)
税理士 松本 力洋 氏

導入前の運用と課題

○サービスエリアを拡大するにあたり導入を検討

記帳代行から自計化支援、中期経営計画策定など、幅広く関与先のニーズに答える NBN コンサルティングは、一般法人だけでなく社会福祉法人や公益法人、クリニック・医療法人など特殊法人への関与にもサービス提供ができ、東海エリアでは多くの支持を得ている。

特に平成 27 年度に新会計制度の移行が予定されている社会福祉法人には、安心して会計移行が行えるよう、無料セミナーの開催から個別の問題点を抽出したり、有償サービスとして新会計移行後の環境を短期間に構築するなどといった支援を用意している。

もともとはオンプレミス型の社会福祉法人向け財務会計パッケージを利用し、巡回監査や入力代行サービスを受託していたが、サービスエリアを拡大するにあたって、システムの限界を感じていた。例えばバージョンアップの際、現地でインストールする作業が発生するが、本社のある浜松市から三重県にある関与先まで赴いたこともあった。そこで関与先との距離を縮めるために、コミュニケーションツールとして導入したのが、『PCA 社会福祉法人会計 V.5 クラウド』である。

導入後の効果

○関与先の可視化ができるツール『PCA クラウド』

○関与先の可視化ができるツール『PCA クラウド』

『PCA クラウド』は、どこにいてもクラウド上にあるサーバーにアクセスするだけで、リアルタイムに反映されたマスタやデータを共有することができる。そのため、関与先との距離を考慮する必要がなく、営業圏を広げることができる。」そう考えたのは、同社経営支援室長 藤森秀幸氏である。

「クラウドはお客様の状況がわかるので非常に便利です。操作の面でも、同じ画面を見ながら説明できるので、どこで困っているのかが分かりやすいし、データの入力状況も訪問しなくても判るようになっていきます。おかげで巡回監査時の限られた時間の中で、仕訳入力などの運用支援を行わずに、データを活用したコンサルティングサービスに注力することができます。」(藤森氏)

NBN コンサルティングは社会福祉法人へ関与する際、各事業毎に適した KPI (KeyPerformanceIndicator = 経営重要指標) を設定し、経営状況の見える化ができるように図っている。

「ひとえに社会福祉法人といっても、やっている事業が異なるので同じ物差しでは測れないんです。例えば、障害者施設でいうと利用者の利用率であったり、保育事業であれば、対入園児数と人件費バランス、といった感じでそれぞれ見合った指標を設定する必要があります。また以前は、経営や利益といったことへの関心は低い法人が多かったように感じますが、最近は経営や未来計画を意識した事業運営をしたいと言われる法人も増えてきました。この様な

ニーズに答えられるのも、一般法人に数多く関与させてもらった際の実績があったからで、そこで得たノウハウを社会福祉法人様に提供させていただいております。」(藤森氏)と、自社の強みを語った。

また新会計基準への移行について、「昨年(平成24年)に先行適用した法人がすんなりと新会計基準に移行できました。今年はクラウドを利用している数社に対し、新制度を適用する予定ですが、大きな問題もなく移行できるであろうと考えています。」(藤森氏)

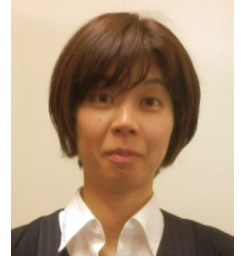
○『PCAクラウド』を利用した新会計基準への移行のための支援施策

株式会社 NBN コンサルティングは、新会計基準の未適用社会福祉法人にも

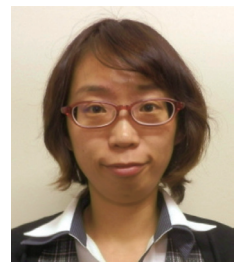
スムーズなスタートを迎えてもらうためのサービスを多く用意している。

「新会計基準制度の概要や移行手順を知ってもらうために、無料セミナーを数回にわたって実施してきました。その中から、移行支援を希望される方には、有償になりますが、新会計基準でマッチングした環境を『PCAクラウド』の中で設定して、すぐに利用できるように準備しております。関与先には、クラウド上で新科目体系などを事前にご確認いただいているので、導入指導に伺った際も、数時間の簡単な操作指導で終わることが多く、短期間で新会計基準での運用ができるようになっていきます。

NBN コンサルティングでは、今後も26年度以降に新会計へ移行をお考えの法人様向けにセミナーを開催する予



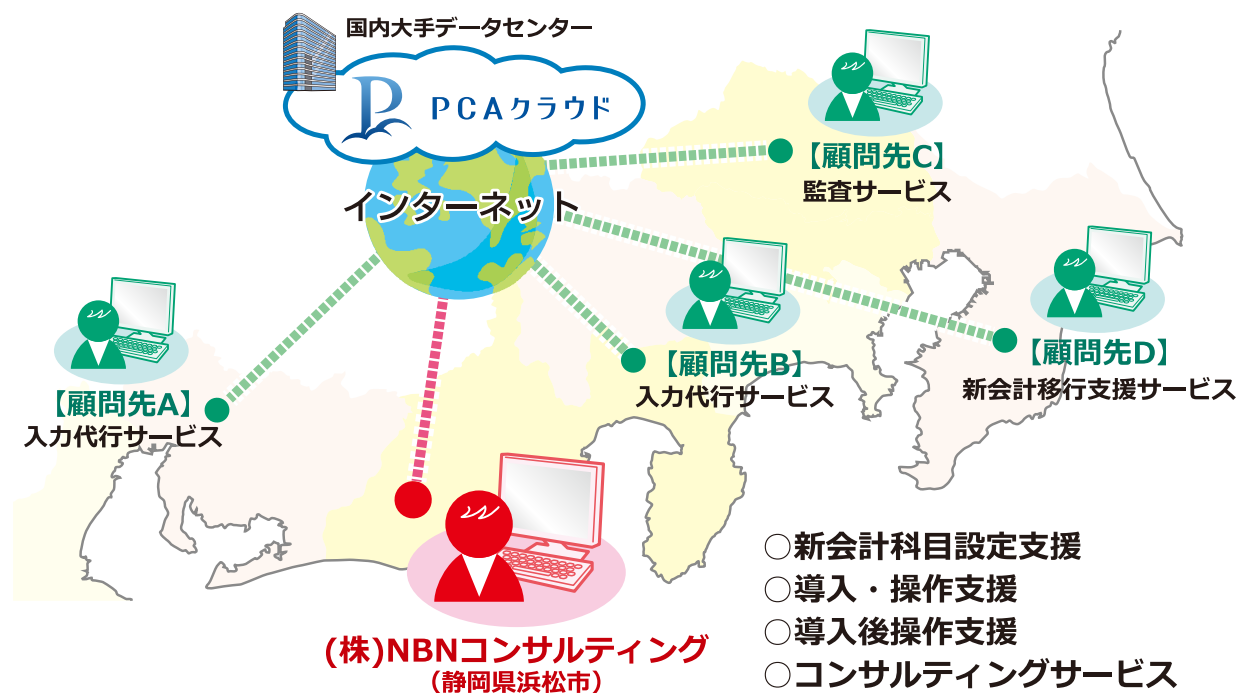
■株式会社 NBNコンサルティング
(社会福祉法人・給与業務担当)
小田木 美美子 氏



■株式会社 NBNコンサルティング
(一般会計・給与業務担当)
三森 政子 氏

システム概況図

『PCAクラウド』利用によるサービス提供イメージ



経営は悩むよりもまず相談！
(株)NBNコンサルティング

TEL:053-458-0815
soudan@nb-n.co.jp



株式会社 NBNコンサルティング HP
<http://www.nb-n.co.jp/>

定ですし、また、新会計に移行したが運用がうまくいっていない、決算業務に不安があるといった法人様のご相談にも応じております。セミナー情報については弊社 HP に随時掲載していきますので、ご覧いただければと思います。」(藤森氏)

今後の課題と展望

○これからの社会福祉法人に必要な機能

『PCA 社会福祉法人会計 クラウド』について、「予算の月次設定ができるようになって欲しいです。予算進捗率を見る際に、設定残高だけでは月次単位の行動計画が立てにくい。月別での進捗率が見えれば、より高度な経営へ導くことができると思います。」と経営マネジメント強化のための機能要望をいただいた。

また、「注記や経理規定などのフォームも『PCA クラウド』から出力できればありがたいです。関与先も経理処理にまつわる事務処理に時間を取られている担当者が多いので、財務会計に捉われず、業務改善ソフトとして機能アップして欲しいですね。」ともおっしゃった。

「『PCA クラウド』を選択するには、いくつかのハードルやリスクもありましたが、現状は概ね満足しています。顧客への訪問回数が減らせたことや、作業

時間が短縮できた効果は非常に大きいです。特に決算処理は 3 日かかっていた処理を 2 日に短縮することができました。関与先も財務数値をクラウドを通して見ることで、経営や事業に対してスピード感が増し、よりタイムリーな経営判断へとつながっています。

ひとつ要望を上げるとすれば、バージョンアップ時のインストールを遠隔操作できるように検討して欲しいです。もしくは Web ブラウザ等でインストール自体が無くなればサポートでの現地訪問を更に減らせるのではないかと思います。

NBN コンサルティングではお客様との『ご縁』を大事にし、経営のあらゆるご相談に応じております。お客様との物理的、時間的な距離感をなくすことができ、財務、給与等総合的にサポートができるツールは必須です。

『PCA クラウド』は、顧客との関係性を高める良いコミュニケーションツールになっていますので、今後の機能強化に期待しております。」との評価をいただいた。

ピー・シー・エー株式会社

pca.jp

Since 1980.8.1

本社 〒102-8171 東京都千代田区富士見1-2-21 PCAビル TEL.03(5211)2700 FAX.03(5211)2740